

## 日・エジプト保健医療協力文書

2016年2月

アブドルファッターハ・エルシーシ・エジプト・アラブ共和国大統領の日本への公式訪問の機会に、日本、エジプト両国政府は、保健医療サービスの充実が国家、社会の持続的な発展のために重要であるとの認識を再確認した。両国政府は、エジプトの保健医療システムの充実のため、保健医療分野の二国間関係を強化し、下記のような様々な二国間協力を実施していくことで一致した。

### 1. 保健医療システムの強化

2015年に国連で採択された持続的開発目標（SDGs）にも盛り込まれたUHC実現のため、国民皆保険制度整備に向けてのエジプト政府の努力に基づき、日本政府はエジプト政府の保健医療システム強化のための努力に協力していくこととし、JICAの調査団の派遣を決定した。両国政府は、今後、専門家の交流や研修等を通じた人材育成を含め、様々な課題に取り組んでいくことで一致した。

### 2. 人材育成

保健医療サービスの充実、実施体制の整備の上で最も重要なものは、保健医療に従事する人材の育成である。両国政府は、エジプトにおける医師の育成、訓練のため、日本への留学の機会を増大すると共に、大学病院、公立・私立病院含め医療機関と連携して、日本及びエジプト国内における研修機会の充実への取り組みを強化する。

両国政府は、エジプトの看護師に、日本への留学及びエジプト国内における学習、日本及びエジプトでの研修を支援し、エジプトにおける看護師や教員の育成の充実のために取り組む。

人材育成に必要な協力のために、保健システム強化の観点からJICAの調査団の派遣を実施する。

また、日本政府は、医療従事者の日本及びエジプトにおける育成、訓練にあたっては、病院の運営管理や救急医療の改善分野への協力も検討する。

### 3. 母子保健

日本政府は、1982年以来、カイロ大学小児病院に対して様々な協力を実施し、エジプトの母子保健医療サービスの充実のために貢献してきた。日本、エジプト両国政府は、かかる実績の上に、同病院の医療サービスの充実、及び同病院における医療人材の育成、訓練のための施設建設に資する無償資金協力

の供与に合意した。今後同病院をはじめエジプトにおける母子保健やこれに関する人材育成の強化のため、カイロ大学小児病院のみならず保健人口省下にある公的病院を対象とした日本及びエジプトにおける研修協力を更に進めていくことで一致した。

#### 4. 医療技術、医療機器、人材育成などに関する民間企業との協力

両国政府は、感染症及び非感染症（NCD：Non-Communicable Diseases）対策や医療 IT 化等に関して、日本の民間企業によるハイレベルの医療技術、医療機器、医薬品の導入促進等を通じ、エジプトにおける保健医療サービスのレベルの向上が計られること及び保健医療に従事する人材の育成が進むことを期待する。

日本政府は、日本の民間企業が行う上記の活動を支援するため、JICA による投融資を検討することとした。

#### 5. 対アフリカ協力

我が国は、これまで長きにわたりカイロ大学等を通じて保健医療分野におけるサブサハラアフリカ向けの三角協力を実施してきた。TICADVIが2016年に開催される予定であり、両国政府は、日本、エジプト、サブサハラアフリカ諸国間で、医師や看護師の研修及び病院感染管理及び病院管理研修推進のような保健医療分野を含めた様々な分野で、日本とエジプトの共同出資による三角協力促進に向け引き続き協力していくことで一致した。